

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

平成22年4月7日

—— 安心しながら、いつまでも「家族を育む」を楽しめる工業化住宅 ——

HYBRID CRIE

ハイブリッド クリエ

- ハイ・コストパフォーマンスで安心なハイブリッド系企画型住宅の登場
- 鉄骨系ハイブリッド住宅誕生30周年を記念してキャンペーンも実施

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長 竹中宣雄）は、高性能・高品質の鉄骨系ハイブリッド住宅に、ライフスタイルの変化にあわせて自分流に楽しみながらカスタマイズできる企画型住宅「HYBRID CRIE」（ハイブリッド クリエ）を、4月9日より、全国（北海道、沖縄県及び多雪地域を除く）で発売します。

ミサワホームは、1975年の国家プロジェクト、新住宅供給システム「ハウス55計画」のもと、多機能素材PALCとカプセルユニット構法の技術開発を進め、1981年に鉄骨系ハイブリッド住宅の原点となる「ミサワホーム55」を商品化しました。ハイブリッド住宅は、「ミサワホーム55」の誕生から本年度で30年を迎えます。

ミサワホームは2007年に創立40周年を迎え、商品ブランド体系を見直し、木質系の高級注文住宅“CENTURY”フリー設計住宅“GENIUS”企画住宅“SMART STYLE”、鉄骨系の“HYBRID”という4つのブランドに再構築しました。中でもベースプランを元に豊富なアイテムをセレクトしていく企画住宅“SMART STYLE”シリーズは好評で、様々なタイプの商品を開発しラインアップを充実させています。

今回発売する「HYBRID CRIE」は、HYBRID版“SMART STYLE”に位置づけた、HYBRIDシリーズの企画型住宅です。ハイブリッド住宅ならではの高性能・高品質を活かし、かつコストメリットを追求したハイ・コストパフォーマンスな住まいとして登場します。ベースプランの絞り込みによる効率設計、「スリットジョイント」の拡大など様々な省資材・省部材設計の実現や、部材の積載効率化・輸送効率化の実施、SMART STYLEシリーズに採用しているアイテムを取り込むなど、様々な要因でコストダウンを可能としました。また、企画型住宅ながらも間取りや外観、インテリアのこだわりなどを自由にカスタマイズでき、家事をサポートする設計や家族の絆を深める工夫も随所に組み込まれた、子育てを楽しみながら「家族を育む」住まいです。

「HYBRID CRIE」は、20代～30代中盤のキッズファミリーをメインターゲットとし、34坪～38坪（113.5㎡～125.5㎡）2階建タイプ20プラン（反転含む）を用意しました。年間100棟の販売を目指します。

■「HYBRID CRIE」商品特長

- ・ベースプランを2階建の2タイプ（間口8.5モジュールと9.0モジュール）に絞り込むことで、省部材設計を実現したハイ・コストパフォーマンスな住まい
- ・ベースプランをもとに間取り変更やアイテム選択によって自分流にカスタマイズが可能
- ・コミュニケーションが自然と図れるセンターリビングやファミリーコーナーなど、子育てファミリーの暮らしやすい工夫と提案を組み込んだ住まい
- ・強靱な鉄骨ラーメン構造が実現する「スケルトン・インフィル設計」により、将来、家族の成長やライフスタイルに合わせた間取りの変更に柔軟に対応
- ・高い耐久性や耐震性を持った「ニューセラミック外壁」による安心・快適な居住空間
- ・長期優良住宅基準を標準で適応する長く住み継がれる住まい
- ・プランや仕様の変更価格が明快で、予算にあった住まいづくりが出来て安心

■カスタマイズについて

プランカスタマイズ

- ・間取りの推奨プランバリエーションを、1つのプランにつき各階3つの推奨プランを用意、9通りの組み合わせが可能（推奨プラン提案をベースとして、間仕切りも変更可能）
- ・ベースプランにユニットを1つ追加して空間を広くするプラスワンアレンジが可能、ファミリーライブラリーやゲストルームなど住まい方に合わせた提案

ファサードカスタマイズ

- ・敷地対応力の高い寄棟屋根と格式のある入母屋屋根、2つの屋根形状から選択可能（入母屋屋根は太陽光発電システム搭載が可能）
- ・外壁は多彩なカラーやトーンから選べ、サッシや外備（軒桶など）のカラーを合わせた推奨コーディネートも用意

インテリアカスタマイズ

- ・ベースとなる5つのカラーバリエーションで、インテリアを自分スタイルにアレンジ
- ・より楽しく便利に暮らせるミサワ厳選アイテム（設備、収納など）から自由に選択可能

パッケージカスタマイズ

- ・6つのこだわりパッケージを用意
 - ・ECO・PVパッケージ…クリーンなエネルギーで環境に配慮したライフスタイルを
 - ・収納パッケージ…収納計画の提案で広く美しいいつもすっきりとした空間を
 - ・防犯パッケージ…両親が不在の時も子供が安心して過ごせる住まいを
 - ・高断熱パッケージ…断熱性を更に高めて冷暖房負荷を軽減し快適な住まいを
 - ・健康・安全パッケージ…家族がいつも健康で毎日安心な暮らしを
 - ・家事ラクパッケージ…住まいのメンテナンスの手間から忙しい奥様をサポート

■「スリットジョイント」工法について

ハイブリッド住宅は、工場の生産ラインで外壁材や内装材、設備などを取り付けたルームサイズの完成ユニットを現場へ輸送し組み立てるユニット構法の住まいです。ミサワホームが独自開発した「スリットジョイント」工法とは、現場で鉄骨ユニット同士を離して配置し、建物全体の強度を保持しながらユニット間をジョイントするという技術です。既存では、455mm～1820mm離した配置が可能でしたが、今回は更にスリットジョイントの幅をよりユニットサイズに近い2,275mmまで離して配置することを可能とし、更なる省部材化を実現、鉄骨使用量が少なくなることで環境負荷を低減しました。また、輸送治具の開発により、今まで別々に運搬していたスリットジョイント部材を同載可能としたことで、輸送効率の向上と流通コストの削減も実現しました。

■外観イメージ



寄棟屋根タイプ

35-2EN

南面の大開口から日差しがたっぷり降り注ぎ、家族が健康的に暮らせ、且つ、飽きのこないシンプルなデザインでまちなみに自然となじむ、永く価値を保つ住まいです。

※キャンティバルコニー・

フラワーボックスはオプション



入母屋屋根タイプ（PV搭載）

37-2EN

格式の高い入母屋屋根は、風格のある佇まい。太陽光発電システムの搭載効率もよく、エコロジー&エコノミーな暮らしを実現できる住まいです。

※PV搭載はオプション

■「HYBRID CRIE」（ハイブリッド クリエ）ネーミングの由来

「創造性に富んだ」を意味する＜Creative＞の造語であり、「いつまでも暮らしに合わせて『変わる』を楽しめる住まい」の想いを名称にしました。

■商品概要

商 品 名：「HYBRID CRIE（ハイブリッド クリエ）」

構造・構法：鉄骨ラーメン構造・ユニット構法

プラン数：20プラン（東／西玄関16プラン／南玄関4プラン 反転含む）

面 積 帯：34～38坪

参考価格：35-2EN 寄棟屋根タイプ（オプション除く）坪単価 税込52.2万円
37-2EN 入母屋屋根タイプ（PV搭載除く）坪単価 税込53.3万円

販売地域：全国（北海道、沖縄県及び多雪地域を除く）

※価格は、販売地域・仕様・プランにより異なります。詳しくは販売会社にてご確認ください。

販売目標：年間100棟

発売開始：平成22年4月9日

専用HP：http://www.misawa.co.jp/hybrid_crie/

■プラン例（35-2EN）

1 F



① センターリビング

出かける時も、帰ってきた時も、家族が自然と顔を合わせることで、家族の絆が深まります。

② ファミリーコーナー

お子様の絵を飾るギャラリーやメッセージコーナーにもなる、家族の情報交換に役立つコミュニケーションスペースです。

③ 水廻り

キッチンの近くに水廻りを集約。ムダを省いた「ながら家事」動線で、奥様の毎日の家事が、効率よくはかどります。

④ 勝手口

外へのゴミの置きなどにも便利な勝手口が標準装備。

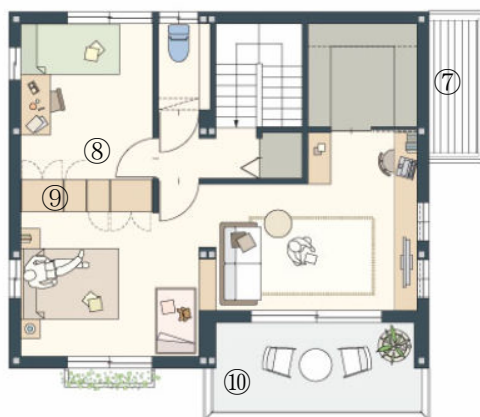
⑤ スタディーコーナー

家族の気配を感じながら、お子さまが勉強できるスペース。安心感があり分からないところもすぐに教えてあげられます。

⑥ マルチコーナー

お子様のスタディーコーナーや、お父さんの書斎、お母さんのデスクワークなど、家族の近くで多目的に利用できるマルチコーナーです。

2 F



⑦ 玄関底

3 モジュール巾の庇で風格のある玄関を演出。雨の日にはお子様連れで傘を閉じてお部屋に入る時でも、濡れることのない大きな庇。

⑧ 子ども部屋

お子様の成長やライフスタイルの変化に合わせて空間を自由に変更できる、スケルトン・インフィル設計です。

⑨ 間仕切り収納システム

家族の成長に合わせて、部屋を自在に分けられる間仕切りクロゼット。収納量もたっぷり確保できます。

⑩ インナーバルコニー

ガラス手摺で開放感あふれる空間。軒が深いので、雨に濡れにくく、夏の日差しを遮り、冬はたっぷり採りこめます。

※ 建築面積／58㎡ 1階床面積／57㎡ 2階床面積／57㎡
延床面積／115㎡（34坪）（面積は小数点以下切り捨て）

■鉄骨系ハイブリッド住宅誕生30周年記念キャンペーン

ハイブリッド住宅の前身である「ミサワホーム55」の誕生30年を記念して、新規のお客様を対象としたキャンペーンを実施します。「HYBRID CRIE」を抽選で1棟、「ミサワホーム55」発売時の価格955万円で販売します。申し込み受付期間は、平成22年4月9日から5月31日まで、当選については6月3日にホームページ上にて発表します。詳細については下記専用サイトよりご確認ください。

キャンペーン専用HP：<http://www.misawa.co.jp/955/>

■鉄骨系ハイブリッド住宅 30年の歴史について

ミサワホームは、設立時より工業化住宅専用の新素材による未来住宅開発の構想を描き、多機能素材および住宅工法の基礎研究を進めてきました。1976年に国家プロジェクトであるハウス55提案競技に入選し、1980年に多機能素材とそれによる新構法で建築基第38条認定を取得、1981年についてセラミック系住宅「ミサワホーム55」を発売し大反響を呼びました。これを機に新技術開発や新商品開発を進め、子育て世代のニーズに対応できる安全・安心・快適さが盛り込まれた「チャイルダー」シリーズや、革新のカプセルユニット構法による「NEAT」シリーズなどのヒット商品を次々と発売しました。その後も、最も優れた素材を適材適所に融合する新工法「ハイブリッド工法」を開発し“HYBRID住宅”を提案、1998年にはミサワホームのハード及びソフトの技術を集大成させた世界初のゼロ・エネルギー住宅「HYBRID-Z」が誕生しました。「HYBRID-Z」は、その年のグッドデザイン賞金賞の受賞や、業界初の地球環境大賞の受賞などで話題を呼びました。近年では、「ECO・微気候デザイン」や「MGEO-H」、「スーパービーム工法」など、快適に暮らすための技術や性能を住まいに付加する開発を進め、コンセプト別の商品のラインアップを増やしています。

「ミサワホーム55」の発表以来、本年で丸30年を迎えます。これからも、環境保全に貢献しながらお客様の快適さも向上させ、更に先進技術をフルに活用させた住まいを提案していきます。

ミサワホーム55 (1981)



NEAT INNOVATOR (1989)



HYBRID-Z (1998)



HYBRID ECO-design(2005)



以上

＊この件に関するお問い合わせ先＊

ミサワホーム(株) 経営企画部 広報・IRグループ 中村 孝 平賀 理絵子

TEL 03-3349-8088 / FAX 03-5381-7838

E-mail: Rieko_hiraga@home.misawa.co.jp